

授業科目名	授業担当者(担当)氏名	区分	単位	年間授業時間	受講学年	開講年次
伴奏実技演習	田部 京子 岡田 博美	選択	1	15時間	1/2	毎年

《授業の概要》

担当教員の掲げる課題曲を、独奏者のアンサンブルパートナーとして演習する。

《到達目標》

ピアニストとして出演依頼を受けるのは、必ずしも独奏やトリオ、クアルテット等の室内楽ばかりとは限らず、コンチェルト、デュオソナタ、小品および歌曲等のアンサンブルパートナーとしての機会も多い。
伴奏実技演習では、演奏会やオーディション等で比較的、良く取り上げられる曲目の実践を体験することでレパートリーを増やすと共に、演奏活動を行っていく上で重要となる《即戦力として対応できる伴奏テクニック》を養成することができるようになる。

《授業計画》

- ◆第1回 [7/4(火) 14:00~15:40] ◆第2回 [7/4(火) 16:00~17:40]
担当教員:岡田 博美 ~弦楽器とピアノのためのデュオ作品(重奏コンサートのプログラム曲)を中心とした演習~
(※詳細は後日掲示にて発表)
- ◆第3回 [10/6(金) 14:00~15:40] ◆第4回 [10/6(金) 16:00~17:40]
担当教員:田部 京子 ~コンチェルト作品及び弦楽器とピアノのためのデュオ作品の伴奏を中心とした演習~
(※詳細は後日掲示にて発表)
- ◆第5回 [12/6(月) 14:00~15:40] ◆第6回 [12/6(月) 16:00~17:40]
担当教員:岡田 博美 ~弦楽器とピアノのためのデュオ作品(重奏コンサートのプログラム曲)を中心とした演習~
(※詳細は後日掲示にて発表)
- ◆第7回 [12/13(水) 14:00~15:40] ◆第8回 [12/13(水) 16:00~17:40]
担当教員:田部 京子 ~弦楽器とピアノのためのデュオ作品(重奏コンサートのプログラム曲)を中心とした演習~
(※詳細は後日掲示にて発表)

《履修資格/履修に必要な予備知識や技能》

ピアノ1・2年次生

《授業の形式》

演習

《成績評価の要点》

成績は、授業内での演奏研究成果の発表や受講姿勢等で総合的に判断し、「合格」又は「不合格」の表記とする。

《課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法》

授業の中で得た担当教員のコメント等を基に研究を進める。

《事前・事後学習、必要時間》

事前:担当教員が掲げた課題曲の準備。(各回につき 120 分)
※弦楽器の学生は課題曲を準備し、当日の授業にてピアノの学生と共演。
事後:授業で習得した内容を復習し今後の実践に生かす。(各回につき 60 分)

《教材》

担当教員より指示する。

《授業時間以外で、この授業内容等について質問がある場合》

授業時間前後。事前に担当教員へアポイントを取ること。